

動画セミナー

# 知的障害者施設のリスクマネジメント

— 家族が納得する調査報告とは？ —

介護・福祉施設の中で防げない事故が最も多いと考えられるのが、知的障害者施設です。「作業室で突然不穏になって走り出しガラスに突っ込んだ」「おかずをいきなり口に詰め込んで窒息した」など、見守りだけでは防ぎ切れない事故がたくさん発生します。現場では、見守りの徹底や不穏予測など職員の手でその場で防ぐ対策ばかりですが、環境リスクの改善や事故の損害軽減策などあらゆる方策を駆使して工夫しなければ、利用者の命を守れません。本セミナーでは現場で検討した多くの事故例から過失判断や原因分析などを解説し、職員の手には頼らない事故防止対策の手法を考えます。

今すぐ抜粋版を試聴しよう！（抜粋版10分・本編35分）

<https://youtu.be/XbhAHQrT4w>



## 動画セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月以上1ヶ月単位で設定
- 提供資料：セミナーテキスト
- 視聴開始：任意の期日を設定できます
- 提供価格：介護事業者団体55,000円（税込）  
介護事業法人44,000円（税込）  
※配信期間2カ月以上は割増必要

## 動画セミナー視聴までの流れ

- ①申込書を弊社宛メールで送付  
申込書は弊社ホームページで：[www.anzen-kaigo.com](http://www.anzen-kaigo.com)
- ②弊社より主催者にセミナー視聴ツールを送付  
URL・QRコード・パスワード・セミナーテキスト
- ③視聴者にURL・QRコード・パスワードを案内
- ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

## 「知的障害者施設のリスクマネジメント」概要

### 1. 福祉のリスクマネジメントの基礎知識

- ・新しい事故防止活動
- ・防ぎべき事故と防げない事故
- ・事故事例で考える賠償責任

### 2. 事故防止の基本活動

- ・危険箇所点検による環境リスクの改善
- ・支援方法の見直し
- ・個別支援計画による利用者のリスク把握

### 3. 効果があがるヒヤリハット活動

- ・原因分析の方法
- ・防止対策の検討方法
- ・事例で考える原因分析と再発防止策

### 4. 現場で取り組む事故防止の具体策

- ・転倒事故 ・ 誤えん事故
- ・行方不明事故 ・ 誤薬事故

現場の取組から学ぼう

●年に1回の危険箇所点検で設備や用具の危険を改善しよう

《施設内危険箇所点検活動の取り組み方法》

- ①施設内危険箇所点検表を配布  
全職員に危険箇所点検票を配布し、業務中に発見した危険箇所を記入してもらう
- ②危険箇所改善管理表を作成  
1週間後に危険箇所点検票を回収し危険箇所改善管理表を作成する
- ③優先順位を決めて改善する  
改善の優先順位と改善担当者を決めて、1年間かけて順次改善していく

4. 誤薬事故の防止対策

●ヒューマンエラー事故の防止対策の考え方  
「ミス」と「事故」と「損害」を分けて考える

ミス → 事故 → 損害

「職員のミスが原因で「事故」が起こりその結果として「損害」が発生する

「ミス」と「事故」と「損害」に分けて防止対策を講じる

ミス → 事故 → 損害

職員のミスを防止する対策      ミスが事故にならない対策      事故が損害にならない対策

誤薬事故防止対策のポイント

➡薬と利用者の確認方法を見直す！

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp